



島の魅力と課題。
どちらにも目を向けて

カンボジア → 薩摩川内市(甑島)

看護師・食堂&カフェかわんぐい経営・養蜂家

小林 恵さん

単身移住 # 1ターンの # 離島暮らし

カンボジアで看護の仕事をしていた頃、SNSで「離島・へき地で活躍できる看護師を育成する研修プログラム」の募集を見たのが、甑島を訪れたきっかけでした。もともと自然や山が好きで、いずれ長野県の山奥で働きたいと考えていたので、1年という期間もちょうど良いなと思い応募しました。初めて訪れる甑島の自然は想像以上に魅力的で、仕事や人との出会いを通して島での仲間も増えて、人口が減り続けるこの島のために、何かできることがないかと考え行動する中で研修後も島に残ることを決意しました。

現在は看護の仕事の続けながら、飲食店「かわんぐい」や、希少な日本ミツバチの養蜂を行う「こしきハニーのぶ工房」など、地域に根ざした事業にも取り組んでいます。島でいろいろなお仕事をしながら感じているのは高齢化・過疎化が進む地域の厳しい現状。食を通して自然豊かな島の魅力を発信していくとともに、看護師としてだけでなく、この地域に暮らす一員として、介護福祉の面でも島の方々の実情に寄り添った地域貢献ができないか思いをめぐらせています。

移住のきっかけはささいな偶然でも、動いてみることで意外な道が開けることも。移住を考えている方には気になる土地があれば、まずは一度訪れてみてほしいと思います。

お仕事①



地域の方や島を訪れた人が気軽に立ち寄れるごはん処を目指してオープンした「かわんぐい」。お店のある手打地区の言葉で「川のそば」という意味。

まちづくり

島の自然を多くの人に味わってもらふ機会になればと、マラソンとピクニックを合わせたマラニックというイベントも主催。地域一体となったおもてなしや応援で盛り上がりました。



お仕事②



飲食店運営と兼業で、看護師として訪問看護やグループホームでも勤務しています。「人手不足なので、一緒に働く方大募集です!」。

私の相棒



「かわんぐい」の料理人で養蜂家でもある相良さん。相良さんが怪我で診療所に訪れたことで出会い、地域の方との飲み会に誘ってくれるようになったそう。

鹿児島への移住についてもっと知りたい方は、鹿児島県移住・交流ポータルサイト「かごしま移住ネット」へ!

かごしま移住ネット

検索



詳しくはこちら



OMAMORIのど輪ミニ

剣画堂は創業60年の鑑製工場です。先代・景光の時代から伝統を守り、現在は節句人形工芸士が2名在籍。節句飾りを中心に手がけ、鹿児島県の伝統的工芸品にも認定されています。

開発のきっかけは「もっと気軽に手に取ってもらえるようなオリジナル甲冑商品を作りたい」という思いから。大きな鎧はなかなか身近に感じにくいため、小さなアイテムの企画がスタートしました。着目したのは甲冑の喉元を護る「のど輪」。この大切な部分を「お護り」として形にできないかと考え、サイズやひもの仕様など細部まで試行錯誤を重ね、丁寧に仕上げました。

手作業であるため、ひとつとして同じものはない、糸やパーツの色の組み合わせで表情が変わります。また、ひも部分は長さを調整でき、お護りとして飾るインテリアやバッグにつけるチャーム、飲食店でのボトルキーパーなど多様な用途で好評です。ぜひ鹿児島の匠の技に触れてみてください。



一枚の大きな鉄などの素材を、見本の型に沿ってパーツごとに切り分け、叩いて丸めていく作業は、職人の手によって手際よく進められます。



糸威(いとどし)は一本一本糸を通して、鉄などのパーツを丁寧に組み合わせる工程。使用する糸の色合いはそれぞれ異なり、仕上がりはとても鮮やか。



OMAMORIのど輪ミニ: 各7,700円(税込)
サイズ:約7.5cm×10.5cm(ひも部分を除く)、
のど輪カラー(黒、ゴールド、赤)
※糸威部分等の配色はセミオーダー可能です。

このパーツが
喉元を護る
「のど輪」です。

「OMAMORIのど輪ミニ」は、甲冑部品でも人気の高いのど輪を小さくした、お家を守る縁起物チャームです。節句人形工芸士で制作を手がけた「株式会社剣画堂」の福留 武俊さんにお話を伺いました。

伝統工芸の魅力を
もっと身近に
感じていただける商品を
目指しています。



HPはこちら

株式会社剣画堂
人形センター景光

〒899-5652 始良市平松18-3
TEL.0995-67-2217

PRESENT

①OMAMORIのど輪ミニ、②OMAMORIのど輪、③ハイトテサコッシュを各1名様にプレゼント!

※3種類の中から1つお選びください。
パーツ・糸などの色や柄は選べません。

応募締切 令和7年11月30日(日)

ハガキ宛先

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
鹿児島県広報課「グラフかごしま秋号プレゼント係」

応募方法 ハガキ、FAX、メールまたは電子申請に①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想⑦ご希望の商品名を記入の上、右記までお送りください。

FAX

099-286-2119

E-mail

h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp
件名:「グラフかごしま秋号プレゼント」

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。※当選者の発表は、プレゼントの発送を持ってからさせていただきます。
※各種プレゼントのサイズについて:①約7.5cm×10.5cm(ひも部分を除く) ②約11cm×15.5cm(ひも部分を除く) ③約25cm×22.5cm(バッグ本体のみ)



応募はこちら
電子申請

広告



第30回 かごしま原木しいたけフェア

10月15日の「きのこの日」にあわせ、鹿児島県産原木しいたけ(生・乾燥)を販売します。第30回記念の特別企画や毎年大好評の「乾しいたけ詰め放題」販売も行います。

よかど鹿児島別館側屋外 10/15(水)~17(金) 10:00~15:00

県内の特産品の
問い合わせ、ご用命は

鹿児島ブランドショップ

公益社団法人 鹿児島県特産品協会

[特産品協会ホームページURL]
https://www.k-p-a.jp/
@kagoshimabrandshop



〒892-0828 鹿児島市金生町6-6
よかど鹿児島本店ビル2F
TEL 099-225-6120 FAX 099-223-0755
●定休日 毎月第二火曜日、年末・年始
●営業時間 午前10時~午後6時

<東京店>
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F
TEL 03-3506-9171 FAX 03-3506-9172
●定休日 年末・年始
●営業時間 午前10時~午後6時



かごしまのいろいろをお取り寄せ!
https://kagotokunet.shop-pro.jp

かごしま特産品ネット かごころ

かごしまの特産品情報を発信中!

@kagoshimatoku

